

と學員との關係に付き所感を述へ鹽坂氏も亦試験制度に関する所信を披瀝せらる夫れより師友胸襟を開きて快談し霽靄たる和氣堂に漲り一同歡を罄くして散会したるは午後十時頃なりき

444 三試験合格者懇談会

〔「法学新報」第27卷1(304)号 大正6年1月1日〕

○三試験合格者懇親会 昨年挙行せられたる文官高等、判検事並に弁護士試験合格者たる中央大学出身の諸氏は旧臘二十一日午後五時より同大学倶楽部に於て理事者及び関係講師を招待して懇親会を開催したり当日の出席者は来賓奥田学長、遠藤、馬場、前田、草野の諸講師及び佐藤幹事、合格者は井上豊太郎、尾關義一、大橋一鐵、大賀純雄、龜山愼一、横山理七郎、谷本貞雄、塚田孫次郎、野口源伍、山崎有信、福田市太郎、小山初治、五島常次郎、後藤傳兵衛、天野武雄、三谷錦太郎、水町新三、鹽坂雄作の諸氏にして一同記念の撮影を為したる後宴に移り席定まるや野口氏起て開会の挨拶を為し奥田学長は来賓を代表して謝辞を述べたる後合格者諸氏の為め諄諄として処世の要道を説き滴る斗りの温情を傾けて将来の心得を訓示せられ宴漸く酣にして耳熱し来れるの時、福田氏は独特の快弁を振て学校